

「環境情報科学学術研究論文集」

論文の PDF ファイルを作成するにあたっての注意事項

「環境情報科学学術研究論文集」のメール投稿にあたり、著者には従来は紙面にて提出いただいていた論文を、PDF ファイルにて提出いただくこととなります。なお、PDF ファイルの作成については様々であるため、著者ご本人の責任において作成いただきますが、どのような方法であっても以下の6点を必ず守ってくださいますようお願いいたします。

【作成ルール】

1. **すべてのフォントを埋め込んでください**（文字化けを防ぐため：これをしないと、他のOS等の環境下で正常に表示できなくなる場合があります。図表内の文字も同様です。また、基本フォントは 執筆見本にある通り MSワード・MSゴシック・Century を使用してください）
2. **PDF に写真などの画像データが含まれている場合で、かつその一部を隠したり、文字を追加したりする必要がある場合は、画像そのものを加工するようにしてください**（ワープロソフトや PDF 作成ソフト等で、画像の上に図形やテキストボックスを重ねただけの図表は、PC 環境によってずれたり、取り外されてしまう危険性があります。）
3. **査読用原稿で著者名等をマスキングする場合は、該当箇所を残したまま図形等で隠さずに、該当箇所を削除し、スペースは空白で確保してください。**（PDF 上では図形の下文字が認識できてしまうため）
4. **パスワード等の全てのセキュリティ、外部リンクの設定をしないでください。**
5. **PDF ファイルのサイズは 3MB（メガバイト）を超えないようにしてください。**
6. **カラー表示を必要とする図表や写真以外は、すべてモノクロ表示で作成してください**

* * * * *

【その他注意点】

- 図表等の画像解像度は、300dpi 程度を確保してください（印刷時に鮮明な画像となります。それ以下の解像度だと、印刷紙面の表示が粗くなること、また、解像度が高すぎる場合はネット閲覧時に支障がでることをご理解ください。）
- 機種依存文字（丸数字やローマ数字、単位記号などの特殊記号、 $\text{\textcircled{A}}$ などの全角の複合文字、半角カタカナなど）および JIS 第 2 水準を越える漢字をできる限り使用しないでください（抄録等の HTML 表示時に正常な表示ができなくなる場合があります）
- 図表内の細い線・点線やセルの網掛け、またパステル系の薄い色（カラー希望の場合）は、PDF 化の際正しく反映されない可能性がありますので、最終的な PDF の紙面出力を確認し必要に応じて調整しながら作成してください。
- 図表等をカラー表示からモノクロ表示へ変更する場合は、モノクロ表示でも十分判読可能であることを確認のうえ提出してください。なおカラー印刷時の色は、画面表示上の色より一段暗い色になります。これは印刷と画面上のカラー表示の性質の違いによるものです。ご承知おきください。

参考資料：【J-STAGE 運用マニュアル PDF 作成指針】

https://www.jstage.jst.go.jp/pub/html/pdf/004_jp_menu_.files/j-stage_pdf_guideline.pdf